




認定職業訓練施設訓練概要

都道府県	宮城県			
訓練実施事業主等名	宮城県建設技能者訓練協会連合会 高等職業訓練校			
訓練科名	木造建築科	塑性加工科	畳 科	表具科
職種	建築大工業	建築板金業	畳 業	表具・内装業
訓練風景画像等				
訓練概要	昭和33年に職業訓練法に基づき、宮城県知事の認定を受け創立された。毎週一回学科と実技の集合訓練を実施している。当高等職業訓練校は、建設業関連職種の連合組織として仙台市建設職組合、仙台板金工業会、仙台市畳同業組合、宮城県表具内装業連合会が運営している。			
主なカリキュラム	木造建築（在来軸組工法）における基礎・専攻学科と併せ器工具・機械操作等の使用方法を学び、製図、工作、施工等の実習を行い、小規模木造建築施工ができる程度の実践的な技能を習得する。	金属加工（建築板金法）における基礎・専攻学科と併せ器工具・機械操作等の使用方法を学び、様々な板金製品の展開から組立、検査等の実習を行い、一貫作業ができる程度の実践的な技能を習得する。	畳製作の大道具及び小道具の取扱い並びに新畳製作、表替え及び裏返しにおける基礎・専攻学科と併せ器工具等の使用方法を学び、一般住宅の適寸割出し、製作敷き込み等の実習を行い、畳工作ができる程度の実践的な技能を習得する。	表具・壁装（掛軸、ふすま、屏風、額、衝立及び壁装）における基礎・専攻学科と併せ器工具等の使用方法を学び、張り作業と工作用の器材及び道具の取扱い等の実習を行い、表具・壁装ができる程度の実践的な技能を習得する。
訓練実施者の声	技術者（熟練工）になる近道（事業主として独立する近道です） 技能・技術を身に付け、自分の力で社会生活をゆたかにし、一生の設計をたしかなものにすることが、あなたの人生を明るくすることです。そのためすぐれた技能・技術を習得する道をえらぶことが大切です。			
受講者の声	他社の社員との交流を通じて同業者での情報交換ができた。 仲間と切磋琢磨、助け合うことで楽しく学べた。 技能・技術の基礎から応用までの知識の他社会人としての一般常識まで習得でき大変勉強になった。			